

# 街歩きヒストリア



広島城天守閣より基町の市営住宅・横川橋をのぞむ（昭和30年代（広島市公文書館所蔵））

## 基町界限 今昔よもやま話

民家の屋根が一面に広がっている広島城周辺。写真は昭和30年代の光景です。私が広島に転居したのは昭和40年代後半ですが、当時もまだ広島県庁以外に大きな建物はなく、広島城が今よりずっと大きく感じられたものです。

③9



広島城観覧券 右上: 150円(昭和55(1980)年頃) 下: 300円(平成元(1989)年頃)  
左上: 市内電車回数乗車券 大人90円(昭和54(1979)～昭和56(1981)年頃)

物価もかなり変わっています。昭和30年頃の縮景園の入場料は、大人10円（現在は大人260円）。広島城天守閣の観覧料は、大人20円（現在は大人370円）です。広島市内電車回数乗車券も13円（昭和29（1954）年11月～昭和37（1962）年3月）だったそうです。

古い写真や入場券などを見て、広島に来たばかりの頃を懐かしく思い出しました。

（文、写真・小川敏明さん）

中央公民館エリア（白島、基町、幟町）の街の魅力を歴史とともに紹介するコラム「街歩きヒストリア」。公募で集まった制作スタッフが編集します。編集してくださる方を随時募集しております。



HP（検索：広島市中央公民館）にバックナンバーを掲載しています。ぜひご覧ください。